

自己評価(セルフチェックリスト)集計一覧

(令和3年度)

	していない			している		
	件数	割合	割合	件数	割合	割合
(1) 子ども一人ひとりの人格を尊重しないかわり						
1 朝、母親に抱かれて、なかなか離れられない子どもに「ずっと抱っこしてもらっていると恥ずかしいよ」と言葉をかける	16	15	94%	16	1	6%
2 製作活動で子どもが描いた作品をみて、「そこ違うよ。もう一枚描いてみる?」とだけ言って、描きなおすように働きかけた。	16	14	88%	16	2	13%
3 排泄の失敗への対応をその場で行ったり、周囲に知らせたり、その失敗を責める言葉がけをする	16	12	75%	16	4	25%
4 子どもが、友だちをたたく等、良くないことをした際に、執拗に責めるような言葉がけをする。	16	10	63%	16	6	38%
5 子どもが保育者に話しかけた際、「いま忙しいから後にして」と言う	16	10	63%	16	6	38%
6 苦手なことを渋っている子に、「早くやって。できないなら後ろに行って。」と言ったり、他者と比較したりなど、否定的な言葉がけをする	16	12	75%	16	4	25%
7 食事の際、こぼす等の理由で、テーブルに給食のメニューをすべて配膳せず、食べたらずのおかずをあげる。または、こぼすたびに叱りながら食べさせる	16	16	100%	16	0	0%
8 お迎えに来た保護者に「A君は、今日はケンカをしてお友だちを泣かせてしまいました」と、他の保護者にも聞こえるように言う	16	16	100%	16	0	0%
9 子ども同士のトラブルが起きたとき、子どもたちの言い分を聞かず、一方的に判断を下す	16	15	94%	16	1	6%
10 自分から訴えてトイレに行くことができるようになった子どもに対して、「おしっこ出ない」と訴えていても、トイレに行くように促す	16	13	81%	16	3	19%
(2) 物事を強要するようなかかわり・脅迫的な言葉がけ						
1 集団行動をするための言葉がけをした際、言葉がけを聞かない子どもに「〇〇しないなら〇〇できないからね」と言葉をかける	16	8	50%	16	8	50%
2 ごはんをこぼした子どもに対して、床に落としたものを拾って食べるように促す。また、ほかの子どもが大勢いる前でそのことを指摘する	16	15	94%	16	1	6%
3 なかなか寝つけない子に「早く寝てよ。あなたが寝ないと仕事が出来ないんだよね」と言う	16	13	81%	16	3	19%
4 寝ずに話をしている子どもに対して、外で寝るように言ったり、布団を友だちの布団と離して敷いたりする	16	6	38%	16	10	63%
5 どなったり、「〇〇しなさい」との言葉や子どもが怖がるもの(鬼等)を使ったりして、子どもを保育者の思いどおりに動かそうとする	16	9	56%	16	7	44%
(3) 物事を強要するようなかかわり・脅迫的な言葉がけ						
1 子どもの人数チェックをする際、子どもの頭を手ではたくようにして人数を数える	16	11	69%	16	5	31%
2 並ぶときなどに、子どもの自発的行動を待たず、腕を掴んで引っ張る	16	11	69%	16	5	31%
3 子どもを注意する際に、「だめよ!」と言って子どもの手を叩く	16	11	69%	16	5	31%
4 なかなか眠らない子どもに布団を頭からかぶせるなどして強引に押さえつけ、パンパンと強く布団を叩く	16	16	100%	16	0	0%
5 保育者が子どもに注意をしたが、言うことを聞かなかった子どもに対し、廊下に立たせる、散歩に行く際に置いて行こうとするなどの罰を与える	16	16	100%	16	0	0%
(4) 一人ひとりの子どもの育ちや家庭環境を考慮しないかわり						
1 いつも時間ぎりぎりのお迎えになる子どもに対して、「〇〇ちゃんのお母さん、今日も遅いね」と言う。	16	13	81%	16	3	19%
2 登園が遅い、服が汚れている、お風呂に入っていない、提出物の遅れ等の際に、子どもに「また〇〇君のお母さん忘れたの。いつも忘れて困るね。」や「昨日お風呂に入れてもらわなかったの。」など否定的な言葉がけをする	16	15	94%	16	1	6%
3 いつもぎりぎりの時間にお迎えにくる保護者に「いつもぎりぎりですね」と言ったり、保護者が提出物を忘れた際に「いつも忘れて困ります」と言ったりする。	16	16	100%	16	0	0%
4 「お休みの日にどこに行ったかお話して」との問いかけについて、クラスの子どもたち『全員』に発表してもらう。	16	14	88%	16	2	13%
(5) 差別なかかわり						
1 挨拶をしてきたか否かにかかわらず、特定の子どもにだけ「おはよう」と言葉がけをする	16	16	100%	16	0	0%
2 いつまでも泣いている男の子に、「男の子だからいつまでも泣かない」や、乱暴な言葉使いをする女の子に「女の子だからそんな言葉を使ったらいけない」と注意する。	16	16	100%	16	0	0%
3 少食の子に対して、子どもの意見を聞かず、初めから非常に量を少なくして配膳する	16	16	100%	16	0	0%
4 寝かしつける際に、いつも同じ子どものそばにばかりつく	16	16	100%	16	0	0%
5 クラス全員で帰りの支度をしている時に、なかなかできない子どもに、「〇〇ちゃんは早くできないのね、だめな子になっちゃうよ」と言う	16	15	94%	16	1	6%